

4 わたしたちに できること

地球温暖化を防ぐために、国ではさまざまなルールをつくり、企業では環境にやさしい技術をどんどん開発しています。では、わたしたちはいったい何をすればよいのでしょうか？

毎日の生活スタイルをちょっと見直すだけで、地球温暖化の原因である二酸化炭素の排出量を減らすことができます。まずはみんなのできることから始めましょう。

■：1年間の二酸化炭素削減量

冷暖房の温度設定を工夫

衣服やカーテン、太陽光などを上手に利用して、冷暖房の温度を夏は28℃、冬は20℃を目安に調節しましょう。



■：冷房を2 高く暖房を2 低くした場合65kg 削減

1日1時間 テレビを見る

時間を減らそう



■：14kg 削減

なんとなくテレビをつけっぱなしにいませんか？見たい番組だけを選んでみるようにしましょう。

シャワーの時間は短く

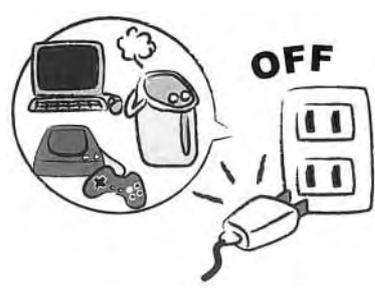


■：69kg 削減

家族みんなが1日1分シャワーを短くするだけで省エネ効果があります。こまめにお湯を止めましょう。

待機電力をカット

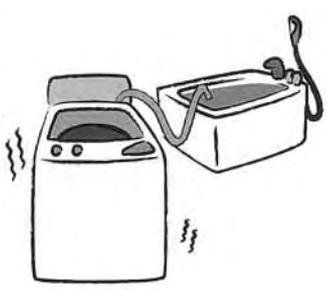
主電源を切ったり、長時間使わないコンセントを抜くなどして待機電力をカットしましょう。利用時間の長い電気ポットなどの保温は、電気をたくさん使っているの、 unnecessary 保温は止めましょう。



■：94kg 削減

お風呂の残り湯は洗濯に

お風呂の残り湯は洗濯や庭木の水やりなど、工夫してかこく使いましょう。



■：7kg 削減

自転車に乗ろう



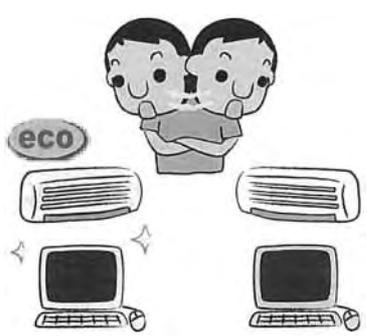
■：184kg 削減

便利なのでついつい自動車に乗りがちですが、なるべく徒歩や自転車を選択しましょう。ガソリン代も節約できて一石二鳥です。

お買い物バッグを持つ

自分のお気に入りバッグを持つて買い物に出かけましょう。

エコ製品を買おう



買い物するときは、省エネタイプのもものを選びましょう。

五霞町役場 温室効果ガス削減計画 (第2次改訂版)

役場では、五霞町役場温室効果ガス削減計画(第2次改訂版)を策定し、役場の事務事業から発生する温室効果ガスの削減に向けて積極的な取組を実施しています。

1 目標

本計画では、電気使用量と公用車燃料使用量の2つを削減目標として定めています。目標値については、それぞれ平成23年度までに基準年(平成17年度)対比約6%を削減することとしています。

2 取組

主な取組としては、冷暖房の設定温度の徹底(冷房28℃、暖房20℃)や公用車の経済運転(経済速度の遵守、急発進・急加速の禁止)を実施します。

